

(別紙4(2))

事業所名： グループホームきびの里

目標達成計画

作成日： 令和 7 年 3 月 18 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	1 (1)	掲示物について、ホーム内の景観を損ねないよう見当識を助けるカレンダー等掲示する場所に配慮する	ホーム内の景観を損ねないよう 掲示する場所や掲示物を考え 利用者様、ご家族様に 不快ととられないよう配慮する	外部評価に来られた際に、最初に指摘された事項の為、全職員に今回の外部評価結果を周知すると共に対策を話し合う	3ヶ月
2	52 (19)	常にTVが点いている。 必要最低限の使用に留めてみる	利用者様同士の談話の機会を増やす	リラックスできるような音楽を流し、リラックスして頂き職員が談話の機会を増やしていく	3ヶ月
3	20 (8)	職員が入居者の自宅や地域に出向き 情報収集するなど、馴染みを感じられる 支援の取り組みを実践していく	できる範囲で、入居者の自宅や地域に 出向き情報収集行う	現状自宅への帰省が難しい為、ご本人の自宅地域に職員が足を運び、地域の行事やご近所の環境を情報収集し、持ち帰った事を職員間で共有する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。